



今日世界で最も注目される写真家の一人、ジョセフ・クーデルカの初期から最新作までを紹介する、本格的な回顧展。

広報用画像①

FRANCE. Nord-Pas-de-Calais region. Pas-de-Calais department. 1986. / GB. Wales. Cardiff. Parking entrance. 1997. / GB. Wales. Cardiff Bay. 1997. Inner harbour. Graving dock.  
「カオス」より ノール＝パ＝ド＝カレー、フランス(1986年)／ウェールズ、イギリス(1997年)／ウェールズ、イギリス(1997年)  
© Josef Koudelka / Magnum Photos

## ジョセフ・クーデルカ展 Josef Koudelka Retrospective

2013年11月6日(水) — 2014年1月13日(月・祝)

休館日：毎週月曜(12月23日、1月13日は開館)、12月24日(火)、年末年始(12月28日—1月1日)

### 東京国立近代美術館 企画展ギャラリー(1階)

主催：東京国立近代美術館 マグナム・フォト東京支社

#### 展覧会構成

「初期作品 Beginnings 1958-1961」

「実験 Experiments 1962-1964」

「劇場 Theater 1962-1970」

「ジプシーズ Gypsies 1962-1970」

「侵攻 Invasion 1968」

「エグザイルズ Exiles 1968-1994」

「カオス Chaos 1986-2012」

(出品予定作品数：約 280 点)

#### お問い合わせ

東京国立近代美術館 企画課 広報担当

e-mail pr@momat.go.jp

tel 03-3214-2561(代表)

fax 03-3214-2576

102-8322 千代田区北の丸公園 3-1

展覧会名	ジョセフ・クーデルカ展 Josef Koudelka Retrospective
会期	2013 年 11 月 6 日 [ 水 ] – 2014 年 1 月 13 日 [ 月・祝 ] [56 日間]
開館時間	10:00–17:00 (金曜日は – 20:00) * 入館は閉館 30 分前まで
休館日	毎週月曜 (12 月 23 日、1 月 13 日は開館)、 12 月 24 日 [ 火 ]、年末年始 (12 月 28 日 [ 土 ] – 1 月 1 日 [ 水・祝 ])
主催	東京国立近代美術館、マグナム・フォト東京支社
後援	チェコ共和国大使館、チェコセンター
協賛	ライカカメラジャパン株式会社
協力	日本航空
会場	東京国立近代美術館 企画展ギャラリー (1 階)
アクセス	東京メトロ東西線竹橋駅 1b 出口 徒歩 3 分 〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園 3-1
観覧料	一般 850 (600) 円、大学生 450 (250) 円 ( ) 内は 20 名以上の団体料金、いずれも消費税込。 * 高校生以下および 18 歳未満、障害者手帳をお持ちの方とその付添者 (1 名) は無料。 * 上記料金で入館当日に限り、同時開催の「現代のプロダクトデザイナー Made in Japan を生む」展、所蔵作品展「MOMAT コレクション」もご覧いただけます。
お問い合わせ	03-5777-8600 (ハローダイヤル)
HP	<a href="http://www.momat.go.jp/Honkan/koudelka2013/index.html">http://www.momat.go.jp/Honkan/koudelka2013/index.html</a>
記者内見会	2013 年 11 月 5 日 [ 火 ] 16:00 – 17:30 (16:45 より記者発表を行います) 記者発表には、ジョセフ・クーデルカ氏も出席します
講演会	* 講演会 2013 年 11 月 16 日 [ 土 ] 14:00–15:00 増田玲 (本展企画者 / 東京国立近代美術館主任研究員) * ギャラリートーク 2013 年 11 月 29 日 [ 金 ] 18:00–19:00 小林美香 (東京国立近代美術館客員研究員) 2013 年 12 月 20 日 [ 金 ] 18:00–19:00 増田玲 (本展企画者 / 東京国立近代美術館主任研究員)
同時開催	所蔵作品展「MOMAT コレクション」(4–2 階) 2013 年 10 月 22 日 [ 火 ] – 2014 年 1 月 13 日 [ 月・祝 ] 「現代のプロダクトデザイナー Made in Japan を生む」ギャラリー 4 (2 階) 2013 年 11 月 1 日 [ 金 ] – 2014 年 1 月 13 日 [ 月・祝 ]

「ジョセフ・クーデルカ展」 報道関係お問い合わせ先  
東京国立近代美術館 企画課 広報担当  
e-mail [pr@momat.go.jp](mailto:pr@momat.go.jp) / tel 03-3214-2561(代表) / fax 03-3214-2576

## 展覧会概要

ジョセフ・クーデルカ（1938年チェコスロヴァキア生まれ）は、今日世界で最も注目される写真家の一人です。本展はその初期から最新作までを紹介する展覧会です。

航空技師として働きながら1960年代初頭に写真を発表し始めたクーデルカは、知人の紹介で撮影を始めたプラハの劇場での写真を通じてチェコスロヴァキアの写真界にその存在を知られるようになります。1967年には技師の仕事を辞め、フリーランスの写真家として活動を開始。その翌年ソビエト軍のプラハ侵攻を撮影。その写真は匿名のまま西側に配信され、それをきっかけに1970年、クーデルカは故国を離れました。

当初イギリス、後にフランスを拠点に、チェコスロヴァキア時代からとりこんでいた「ジプシーズ Gypsies 1962-1970」や、亡命後にヨーロッパ各地で撮影された「エグザイルズ Exiles 1968-1994」などのシリーズを発表。それらは詩的でありながら独特の強さをもつイメージによって、市井の人々のささやかな人生の陰影をとらえつつ、20世紀という時代をめぐる文明論的な奥行きをも備えた作品として高く評価され、クーデルカは一躍欧米の写真界でその名を知られるようになりました。

2002年、クーデルカの初めての本格的な回顧展として、故国チェコ共和国、プラハのナショナル・ギャラリーで開催された本展は、その後トルコやメキシコに巡回しました。アジアでは初の開催となる東京展では、従来展示されなかったヴィンテージ・プリントが加わるほか、1980年代後半よりとりこんでいるパノラマ・フォーマットの作品による「カオス Chaos 1986-2012」のシリーズを、最新作も含めた新たな構成とし、初期から今日に至るクーデルカの作品世界を紹介します。

### ジョセフ・クーデルカ Josef Koudelka

1938年チェコスロヴァキア、モラビア生まれ。1961年プラハ工科大学卒業。技師の仕事のかたわら舞台写真などを撮影。またチェコスロヴァキア各地でジプシーたちを撮影。1968年ソビエト軍のプラハ侵攻を撮影。その写真は、本人および家族への報復の懸念から、P. P.（「プラハの写真家」のイニシャル）名義で発表され、1969年、匿名のまま国際報道クラブによりロバート・キャパ賞が授与された。1970年に英国に移住。1971年国際的な写真エージェンシーである「マグナム」に加入（1974年正会員）。1980年渡仏。1987年帰化。『ジプシーズ』（1975年）、『カオス』（1999年）などの写真集や展覧会多数。

1978年には優れた写真家に贈られるナダール賞を受賞、またアンリカルティエ＝ブレッソン賞（1991年）、ハッセルブラッド国際写真賞（1992年）など多くの写真賞を受賞しているほか、フランス芸術文化勲章（1992年シェヴァリエ、2002年オフィシエ）、チェコ共和国功労章（2002年）を授与された。

■アジアでは初の開催となるジョセフ・クーデルカの回顧展。企画展ギャラリー（1階）の大空間に、代表的なシリーズ「ジプシーズ」や「エグザイルズ」も含む約280点が展示される、見ごたえ十分な展覧会。

■展覧会にあわせて、図録を出版。豊富な写真に加え、日本語の文献を読むことができる貴重な書籍です。

版型：241mm（横） 256mm（縦）

全204ページ [写真ページ136ページ、文章68ページ]（予定）

■同時期開催の所蔵作品展「MOMATコレクション」において、森山大道「にっぽん劇場」（全100点）を展示。

クーデルカと同年生まれの森山大道。

初期の代表作「にっぽん劇場」（1968）を展示します。

昨年イギリス、テート・モダンで開催された「William Klein + Daido Moriyama」展にも当館より75点を貸出し、注目されました。

今回は、18年ぶりに全100点を一括展示します。

他にもクーデルカ展の会期中の所蔵作品展には、当館コレクションより多数の写真作品を出品予定。



広報用画像②

FRANCE. Hauts-de-Seine. Parc de Sceaux. 1987.  
「エグザイルズ」より オー・ド＝セーヌ、フランス（1987年）  
© Josef Koudelka / Magnum Photos

## 展覧会構成

### 1 初期作品 Beginnings 1958-1961

1961年、クーデルカはプラハの劇場のロビーで最初の個展を開きます。発表されたのは学生時代に手に入れた中古カメラで撮りためた作品群。風景や人物など身近な世界を題材としつつ、フォルムの探求やパノラマ構図の実験など、そこにはその後に展開される作品世界の萌芽を見ることができます。



広報用画像③

CZECHOSLOVAKIA. Prague, 1960.

「初期作品」より プラハ、チェコスロヴァキア(1960年)

### 2 実験 Experiments 1962-1964

演劇雑誌の表紙のために制作された作品群。要素を切り詰め、フォルムを強調し、極端なハイコントラストによって様式化、抽象化された画面は、クーデルカの作品としては一見異色です。しかし、対象の本質をとらえイメージ化するこの「実験」の成果は、後の仕事に確実に受け継がれていきます。



CZECHOSLOVAKIA. 1962.

「実験」より チェコスロヴァキア (1963年)

### 3 劇場 Theater 1962-1970

演劇雑誌での仕事をきっかけに、プラハに新設された劇場の撮影を任されたクーデルカは、単なる記録にとどまらない、独創的な舞台写真へのアプローチを試みます。ときに大胆に様式化、抽象化されたイメージは、同時にその舞台のエッセンスを的確に伝えるものでもありました。



CZECHOSLOVAKIA. Prague. Circa 1963. "King Lear", a play written by William SHAKESPEARE and directed by the British theatre director Peter BROOK who works with the Royal Shakespeare Company.

「劇場」より プラハ、チェコスロヴァキア (1963年頃)

### 4 ジプシーズ Gypsies 1962-1970

クーデルカはチェコスロヴァキア各地に暮らすジプシーを訪ね、撮影にとりくみます。舞台写真の仕事と並行して撮影されたジプシーのシリーズは、現実の世界を「劇場」としてとらえる独特のヴィジョンをつくりあげるとともに、1975年に刊行された写真集により、クーデルカの評価を確立しました。



広報用画像④

CZECHOSLOVAKIA. Slovakia. Bardejov, 1967. Gypsies.

「ジプシーズ」より スロヴァキア、チェコスロヴァキア (1967年)



## 5 侵攻 Invasion 1968

「プラハの春」と呼ばれた民主化勢力の台頭に対する反動として、1968年8月、ソヴィエト軍がチェコスロヴァキアに軍事介入します。首都プラハへの侵攻と市民の抵抗、その一部始終を撮影したクーデルカの写真は、翌年、匿名のまま西側諸国に配信されました。



CZECHOSLOVAKIA. Prague. August 1968. Invasion by Warsaw Pact troops.  
Near the Radio headquarters.  
「侵攻」より プラハ、チェコスロヴァキア（1968年）

## 6 エグザイルズ Exiles 1968-1994

ソヴィエト軍のプラハ侵攻を撮影したことをきっかけに、1970年に故国を離れたクーデルカは、ヨーロッパ各地を旅しながら撮影を重ねます。1988年にそれらは写真集『エグザイルズ』にまとめられました。亡命者という自身の境遇を反映するように、疎外感やノスタルジーが、シリーズ全体を貫くトーンとなっています。



広報用画像⑤

SPAIN. 1975.  
「エグザイルズ」より スペイン（1975年）

## 7 カオス Chaos 1986-2012

1986年、フランスの政府機関の依頼で英仏海峡をめぐる風景を撮影した際、クーデルカは初めてパノラマフォーマットのカメラを使います。以降、産業化によって荒廃した土地、地中海沿岸の古代ローマ遺跡群など、人間の営みと景観をめぐるさまざまなパノラマ作品が発表され、その作品世界は文明論的な奥行きを深めていきます。



FRANCE. Region of Nord-Pas-de-Calais. City of Calais. The new harbour. Dyke. 1989.  
「カオス」より ノール＝パ＝ド＝カレー、フランス（1989年）

To: 東京国立近代美術館 広報担当行 (FAX: 03-3214-2576)

**「ジョセフ・クーデルカ展」記者内見会＋広報用画像 申込書**

御依頼者氏名

貴社名

御住所 〒

TEL: (内線 ) FAX:

email:

出版物・放送番組名:

発行・放送予定日: 年 月 日 : ~ :

**プレス内見会 申込**

<input type="checkbox"/>	参加します
<input type="checkbox"/>	会場撮影を希望します 人数: 人 撮影機材(照明はUVカット、熱吸収の仕様が条件となります):

**読者プレゼント用招待券 申込**

<input type="checkbox"/>	組 名 (合計 枚) 希望します
--------------------------	------------------

**広報用写真 申込 貸出をご希望するデータの番号に○をつけてください**

1	ジョセフ・クーデルカ 「カオス」より ノール=パド=カレー、フランス (1986 年) / ウェールズ、イギリス (1997 年) / ウェールズ、イギリス (1997 年)
2	ジョセフ・クーデルカ 「エグザイルズ」より オー=ド=セーヌ、フランス (1987 年)
3	ジョセフ・クーデルカ 「初期作品」より プラハ、チェコスロヴァキア (1960 年)
4	ジョセフ・クーデルカ 「ジプシーズ」より スロヴァキア、チェコスロヴァキア (1967 年)
5	ジョセフ・クーデルカ 「エグザイルズ」より スペイン (1975 年)

<お願い>

◎写真を掲載する際は、上記キャプションに加え、

◎ Josef Koudelka / Magnum Photos を必ず併記してください。

◎本展の広報用画像は、1 媒体(記事)様あたり、2 枚までのお貸出しとなります。

**プレス・イメージ貸出条件**

1. 写真は、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。
  2. データを第三者に渡すことは禁じます。使用後、画像データは消去してください。
  3. 展覧会の名称、期間、会場は、適切な場所、大きさを明示していただくようお願いいたします。
  4. 作品写真は全図で使用してください。部分使用やトリミング、作品に文字を重ねることはできません。
  5. 写真を掲載される際には、イメージ貸出時に添付するクレジットをご記載ください。
  6. 掲載紙(誌)は、1冊、企画展室宛にご寄贈ください。webサイトの場合は、掲載時にお知らせください。
- \* 画像データ(JPEG)にてお貸出いたします。その際、一緒にお送りするキャプションもご確認ください。
- \* 掲載前に、校正紙をお送りください。お送りいただけない場合、掲載内容についての責任は当方では負いかねます。

<報道関係のお問合せ> 東京国立近代美術館 企画課 広報担当

〒102-8322 千代田区北の丸公園 3-1

TEL: 03-3214-2561 (代表) / FAX: 03-3214-2576 / e-mail: pr@momat.go.jp